金沢市

# 角間川遺跡

2 0 0 7

石 川 県 教 育 委 員 会 (財)石川県埋蔵文化財センター

# 

2 0 0 7

石 川 県 教 育 委 員 会 (財) 石川県埋蔵文化財センター



金沢市立小立野小学校 6 年生遺跡見学(南から)



調査区トレンチ完掘(東南から)

### 例 言

- 1 本書は角間川遺跡の発掘調査報告書である。
- 2 遺跡の所在地は金沢市角間町地内である。
- 3 調査原因は公共道路改良事業(主)金沢井波線であり、同事業を所管する石川県土木部道路建設 課が、石川県立埋蔵文化財センターに発掘調査を依頼したものである。
- 4 調査は石川県立埋蔵文化財センターが依頼を受けて昭和59 (1984) 年度に、報告書刊行は財団法 人石川県埋蔵文化財センターが石川県教育委員会から委託を受けて平成18 (2006) 年度に実施した。
- 5 調査に係る費用は、石川県土木部道路建設課が負担した。
- 6 現地調査は昭和59年度に実施した。期間・面積・担当者は下記のとおりである。

期 間 昭和59年5月8日~同年6月1日

面 積 350㎡

担当者 主事 越坂一也

7 報告書の刊行は平成18年度に実施し、調査部調査第3課が担当した。執筆分担は下記のとおりである。編集は藤田邦雄(調査部調査第3課課長)が行った。

第2章:大路葉子 (調査部調査第3課嘱託調査員) その他:藤田邦雄

8 調査には下記の機関の協力を得た。

石川県土木部道路建設課、県央土木総合事務所(旧金沢土木事務所)、金沢市教育委員会

- 9 調査に関する記録と出土品は石川県埋蔵文化財センターで保管している。
- 10 本書についての凡例は下記のとおりである。
  - (1) 方位は磁北である。
  - (2) 水平基準は海抜高であり、T. P. (東京湾平均海面標高) による。

## 目 次

第1章	章 デ	径					1
第	1節	調査の経緯					1
		発掘作業等の経過					1
স্থ	ur 7	元州[[宋守]]][[]]					1
第2章	章 第	遺跡の位置と環境					2
第	1節	遺跡の位置と地理的環境					2
	2節	歴史的環境					2
NA	4 KP	正义印尔元					4
第3章	章	調査の方法と成果					5
第	1節	調査の方法					5
	2節						5
		遺物と成果					
矛	りはい	退物 C 成未 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•••••	•	•••••		5
		技	≨図	目次			
第1図	調本に	区位置図(S=1/2,000)	1	<b>始 5 図</b>	調本国	<b>文</b> 斯器回	6
第2図		位置図					
第3図		)遺跡(S=1/25,000)······					•
		遺物(S=1/3) ·······				1/60)	8
		_	L				
		3	長 目	次			
第1表	周辺0	)遺跡一覧表	4				
71 27	,,,,,		_				
			以版	目次			
巻頭	上	金沢市立小立野小学校6年生			3右	TP 5 土層断面 (東南から)	
_,,,		遺跡見学(南から)			4左	TP6完掘(東南から)	
	下	調査区トレンチ完掘(東南から)			4右	TP 6 土層断面(北西から)	
図版 1	上	範囲確認調査		図版 4	1左	TP 7 調査風景 (北西から)	
	下	第1トレンチ掘り下げ(東から)			1右	TP8層断面(東南から)	
図版 2	上	第2トレンチ掘り下げ(東南から)			2左	TP 9 完掘(東南から)	
	下	第4トレンチ完掘(北東から)			2右	TP10完掘(北西から)	
図版 3	1左	TP1 土層断面(北東から)			3左	TP11完掘(東南から)	
	1右	TP2 土層断面(北東から)			3右	TP12土層断面(東南から)	
	2左	TP3完掘(東南から)			4左	TP13土層断面(東南から)	
	2右	TP3 土層断面(北西から)			4右	第4トレンチ完掘(南西から)	
	3左	TP4完掘(東南から)					

### 第1章 経 過

### 第1節 調査の経緯

角間川遺跡は、公共道路改良事業(主)金沢井波線工事に伴い、昭和59年度(1984)に石川県土木部道路建設課長の依頼を受け石川県立埋蔵文化財センターが発掘調査を実施した。おりしも金沢大学の角間キャンパス移転計画が進み、事業の進捗が図られる中での調査であった。路線は現道に重複または東側に沿うように計画され、周辺環境は山林である。

### 第2節 発掘作業等の経過

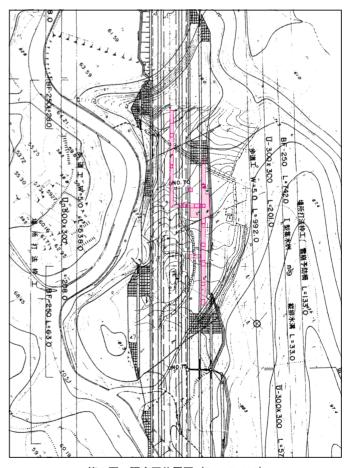
本調査に先立ち、昭和59年5月8日に重機による範囲確認調査を行った。遺跡推定範囲内に11箇所の試掘坑を設け土層状況等を確認した。基本層序は表土(耕作土)、黒色腐食土層、礫を含むローム層(地山)に分かれる。その結果、遺物は採集できるが遺構密度等は稀薄と判断され、本調査では全面発掘を避けトレンチ調査での対応となった。

本調査は5月16日からはじまり、路線の縦・横に第 $1\sim3$ トレンチを設定、翌17日より人力での掘り下げ作業を開始した。第1トレンチでは溝状遺構やピットが検出されたがいずれもしまりの弱い覆土で、後世の畝溝、ハザ穴と判断した。5月18日は地元の金沢市立小立野小学校6年生が遺跡見学を

行い、生徒の一人が第1トレンチ周辺で縄 文土器をみつけている。第3トレンチの遺 構検出面では撹乱が激しく、近代以降の陶 磁器片が出土した。

なお、上面では明確な遺構が検出されないため、5月19日からはトレンチ内外の13地点でテストピット(TP)を設定し地山面(ローム層)までの掘り下げを行った。さらに5月21日以降はTPの掘削とあわせ第1トレンチを拡張し、22日にはTP5脇に新たに第4トレンチを設け掘り下げ作業を実施した。遺物は細片で、表土層からの出土が多い。5月23日からは地形測量及び土層断面図作製、写真撮影を行い6月1日に発掘機材を撤収し現地作業を完了した。

報告書の刊行は、道路建設課から依頼を 受けた文化財課(石川県)からの委託事業 (いしかわ広域交流幹線軸道路整備(主) 金沢井波線)として、平成18年度に財団法 人石川県埋蔵文化財センター調査部調査第 3課が担当した。



第1図 調査区位置図(S=1/2,000)

### 第2章 遺跡の位置と環境

### 第1節 遺跡の位置と地理的環境

角間川遺跡は、石川県金沢市角間町地内に所在する。角間町は、浅野川中流域に位置し、川の右岸と森本・卯辰山丘陵の間に展開する比較的なだらかな河成段丘上にある。町内の河川は角間川が唯一で、河谷は、丘陵・段丘地をぬって樹枝状に発達し、谷頭では、本地域の地質の影響で、急崖をなすところが多い。

角間町は市街地より約5kmの位置にあり、かつては丘陵部に広大な水田が広がる農村域であった。しかし昭和55年(1980)、角間町に金沢大学が移転することが発表されてから、周辺の若松町・鈴見町を含み、角間町でも、区画整理や道路敷設が急速に進み、景観は一変した。さらに平成18年(2006)、金沢外環状道路山側幹線(通称山側環状)の全線開通に伴い、郊外型大型小売店の進出、住宅地の拡大など、さらなる変貌を遂げつつある。

# 金沢市角間川遺跡富山県岐阜県

第2図 遺跡位置図

### 第2節 歷史的環境

周辺の遺跡には、縄文時代から近世までの幅広い時代がみられる。

縄文時代では台地・丘陵・段丘上に遺跡が存在する。丘陵部には、若松マキノ遺跡 (22)、角間乾場山遺跡 (30) などがあり、今回報告する角間川遺跡でも、中期の土器数点が出土している。また小立野台地にある笠舞A遺跡 (23) では、中・後期の集落が見つかっている。

弥生時代では、犀川縁の平地に大桑橋遺跡 (31) が、浅野川の河成段丘上に若松遺跡 (28)、田上 西遺跡 (27)、田上東遺跡 (32)、田上北遺跡 (29)、田上南遺跡 (35) がある。若松遺跡で弥生時代 末~古墳時代初期の集落や墓地が、田上南遺跡、田上本町遺跡 (34) などでは土器片が出土している。

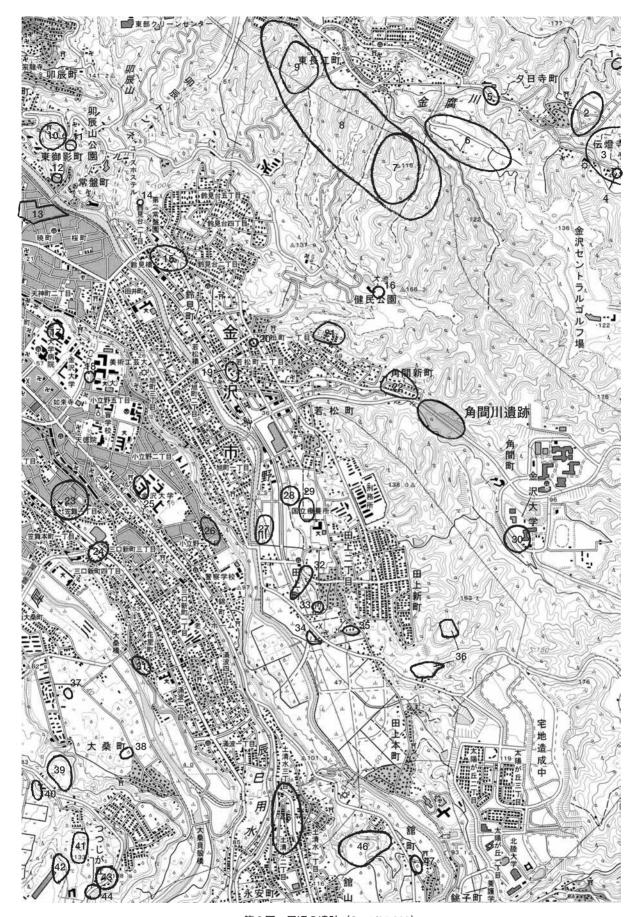
古墳時代では、前期の田上本町遺跡、中・後期の田上南遺跡で集落の存在が明らかになっている。 小立野台地には崎浦御塚遺跡(25)という古墳群が記録されているが、明治10年(1877)、陸軍練兵 場を造成する際に破壊されたと伝えられている。

古代にかけては、河成段丘上に若松遺跡、田上東遺跡、田上南遺跡が、川縁に田上本町遺跡が認められ、丘陵部の角間遺跡(36)からは、9世紀の「一乗」、「寺 | 墨書土器と仏器が出土している。

中世では、若松遺跡、田上西遺跡、田上南遺跡、大桑ジョウデン遺跡(38)に集落が展開する。これらの他に、平坦面と土塁が残る若松本泉寺跡(21)などがある。

引用・参考文献

石川県教育委員会 1992 『石川県遺跡地図』 谷口宗治・前田雪恵 2004 『金沢市若松遺跡 -田上遺跡群Ⅲ-』 金沢市教育委員会 谷口宗治ほか 2005 『金沢市田上西遺跡Ⅱ -田上遺跡群Ⅳ-』金沢市教育委員会



第3図 周辺の遺跡 (S=1/25,000)

No.	番号	名称	所在地	現状	立地	時代	主な出土品	備考
	01232	角間川遺跡	金沢市角間町	山林	丘陵	縄文、中·近世	縄文土器、土師器皿、陶磁器	1984年石川県立埋蔵文化財センター発掘調査
$\vdash$		夕日寺B遺跡	金沢市夕日寺	山林	丘陵	平安、鎌倉	土師器	
$\vdash$		夕日寺跡	金沢市夕日寺町	山林	丘陵	南北朝、近世		
$\vdash$		伝灯寺横穴群 	金沢市伝灯寺町	山林·畑	丘陵裾・丘陵斜面			1994年金沢市教委発掘調査
$\vdash$		伝灯寺遺跡	金沢市伝灯寺町	畑·田	丘陵	縄文	縄文土器、磨製石斧	枝番号が26番まである
$\vdash$		夕日寺遺跡	金沢市夕日寺町	校地	丘陵	縄文	磨製石斧、石鏃	
$\vdash$		長屋城跡	金沢市東長江町	山林	丘陵	不詳		1994年金沢市教委発掘調査
$\vdash$		東長江イチノタニ城跡	金沢市東長江町	山林	丘陵	不詳		平坦面、石垣あり。伝佐久間盛政居城
$\vdash$	01247	東長江横穴群	金沢市東長江町	山林	丘陵裾・丘陵斜面			
9	01248	鼻尾城跡	金沢市東長江町	山林·畑	丘陵	室町		枝番号が17番まである
10	01224	宇多須城跡	金沢市東御影町	公園·山林 社地·宅地	丘陵	不詳		
11	01225	卯辰山窯跡	金沢市末広町	公園	丘陵斜面	奈良、平安		
12		常盤町遺跡	金沢市常盤町					
13	01218	横山氏屋敷跡	金沢市横山町	宅地	平地	江戸		
14		東御影町遺跡	金沢市東御影町					加賀藩家老横山氏屋敷跡
15	01226	鈴見遺跡	金沢市鈴見町	田	河岸段丘	奈良、平安	土師器	
16	01230	若松大池遺跡	金沢市若松町	山林	河岸段丘	縄文	石鏃	
							縄文土器、弥生土器、陶器、陶磁器	
17		宝町遺跡	金沢市宝町	校地		縄文、弥生、古代	金属製品、木製品、石製品	1997~2002,2004,2005年金沢大学発掘調査
						中世、江戸	漆製品、ガラス製品、瓦	
18		経王寺遺跡	金沢市小立野		丘陵	江戸、近代		
$\vdash$	01227	田上遺跡	金沢市田上町	田	河岸段丘	縄文、平安、中世	縄文土器	1998年(財)石川県埋蔵文化財センター発掘調査
$\vdash$		若松八幡社遺跡	金沢市若松町	田	河岸段丘	室町		1997年金沢市教委発掘調査
$\vdash$		若松本泉寺跡	金沢市若松町	畑·宅地	丘陵	室町		
$\vdash$	01231		金沢市若松町	山林	丘陵		縄文土器、土師器、須恵器、珠洲焼	
							縄文土器、石皿、砥石、釣針、	1984年石川県立埋蔵文化財センター発掘調査
23	01189	笠舞 A遺跡	金沢市笠舞1丁目	宅地·畑	河岸段丘	縄文、古墳、平安	針状骨器、打製石斧、磨製石斧、	1978年県教委,1986年石川県立埋蔵文化財センター
			30000	0.0 /4		10341 11 31 1 31	石鏃、石槍、土師器	1978,1979,1987,1988,1997年 市教委発掘調査
24	01188	三口新町遺跡	金沢市三口新町	宅地	河岸段丘	平安	須恵器、土師器	
		崎浦御塚遺跡	金沢市小立野	校地	丘陵	古墳	SALE III COMPINI	金沢大学工学部敷地
25		上野本町遺跡	金沢市小立野	宅地	丘陵	縄文	石器	
26		旧上野射撃場遺跡	金沢市小立野	宅地	丘陵	縄文	nu	
					1000	1054		
1							十師器、須恵器、珠洲療、十錘	1997.1998.2000年金沢市教委発掘調査
27		田上西遺跡			河岸段丘	弥生、飛鳥~奈良	土師器、須恵器、珠洲焼、土錘 輸入青磁、輸入白磁、砥石	1997,1998,2000年金沢市教委発掘調査
27		田上西遺跡	金沢市田上町理		河岸段丘	弥生、飛鳥~奈良 平安~鎌倉	輸入青磁、輸入白磁、砥石	1997,1998,2000年金沢市教委発掘調査
			金沢市田上町理			平安~鎌倉	輸入青磁、輸入白磁、砥石 瓦、銭貨、箸、漆器椀、漆器皿	
	01233	田上西遺跡若松遺跡		H	河岸段丘河岸段丘	平安~鎌倉 縄文~古墳	輸入青磁、輸入白磁、砥石 瓦、銭貨、箸、漆器椀、漆器皿 縄文土器、弥生土器、須恵器	1997,1998,2000年金沢市教委発掘調査 1998~2000年金沢市教委発掘調査
	01233		金沢市田上町理	H		平安~鎌倉 縄文~古墳 平安~鎌倉	輸入青磁、輸入白磁、砥石 瓦、銭貨、箸、漆器椀、漆器皿 縄文土器、弥生土器、須恵器 土師器、珠洲焼、陶器、漆器椀	1998~2000年金沢市教委発掘調査
	01233		金沢市田上町理	Ш		平安~鎌倉 縄文~古墳 平安~鎌倉	輸入青盛、輸入白磁、砥石 瓦、銭貨、箸、漆器椀、漆器皿 縄文土器、弥生土器、須恵器 土師器、珠洲焼、陶器、漆器椀 弥生土器、土邮器、須恵器	
28		若松遺跡田上北遺跡	金沢市田上町理金沢市田上町北金沢市田上町北		河岸段丘河岸段丘	平安~鎌倉 縄文~古墳 平安~鎌倉 弥生、平安~鎌倉	輸入青磁、輸入白磁、砥石 瓦、銭貨、箸、漆器椀、漆器皿 縄文土器、弥生土器、須恵器 土師器、珠洲焼、陶器、漆器椀	1998~2000年金沢市教委発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査
28 29 30	01234	若松遺跡 田上北遺跡 角間乾場山遺跡	金沢市田上町理金沢市田上町北	校地	河岸段丘 河岸段丘 丘陵	平安~鎌倉 縄文~古墳 平安~鎌倉 弥生、平安~鎌倉 縄文、平安	輸入青盛、輸入白盛、砥石 瓦、銭貨、箸、漆器椀、漆器皿 縄文土器、弥生土器、須恵器 土師器、珠洲焼、陶器、漆器椀 弥生土器、土師器、須恵器 珠洲焼、鉱滓、砥石	1998~2000年金沢市教委発掘調査
28 29 30 31	01234	若松遺跡田上北遺跡	金沢市田上町理 金沢市田上町北 金沢市田上町北 金沢市角間町 金沢市花里町	校地宅地	河岸段丘 河岸段丘 丘陵 河岸段丘	平安~鎌倉 縄文~古墳 平安~鎌倉 弥生、平安~鎌倉 縄文、平安 弥生、奈良	輸入青磁、輸入白磁、低石 瓦、銭貨、箸、漆器椀、漆器皿 縄文土器、弥生土器、須恵器 土師器、珠洲焼、陶器、漆器椀 弥生土器、土師器、須恵器 珠洲焼、鉱滓、砥石 弥生土器、鉄器	1998~2000年金沢市教委発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 1987年金沢大学発掘調査
28 29 30	01234	若松遺跡 田上北遺跡 角間乾場山遺跡	金沢市田上町理 金沢市田上町北 金沢市田上町北 金沢市角間町	校地	河岸段丘 河岸段丘 丘陵	平安~鎌倉 縄文~古墳 平安~鎌倉 弥生、平安~鎌倉 縄文、平安 弥生、奈良 縄文、弥生	輸入青磁、輸入白磁、低石 瓦、銭貨、箸、漆器椀、漆器皿 縄文土器、弥生土器、須恵器 土師器、珠洲焼、陶器、漆器椀 弥生土器、土師器、須恵器 珠洲焼、鉱滓、砥石 弥生土器、鉄器 縄文土器、鉄器	1998~2000年金沢市教委発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査
28 29 30 31 32	01234	若松遺跡 田上北遺跡 角間乾場山遺跡 大桑橋遺跡 田上東遺跡	金沢市田上町理 金沢市田上町北 金沢市田上町北 金沢市角間町 金沢市花里町 金沢市田上町西	校地宅地	河岸段丘 河岸段丘 丘陵 河岸段丘 河岸段丘	平安~鎌倉 縄文~古墳 平安~鎌倉 弥生、平安~鎌倉 縄文、平安 弥生、奈良 縄文、弥生 平安~鎌倉	輸入青磁、輸入白磁、低石 瓦、銭貨、箸、漆器椀、漆器皿 縄文土器、弥生土器、須恵器 土師器、珠洲焼、陶器、漆器椀 弥生土器、土師器、須恵器 珠洲焼、鉱滓、砥石 弥生土器、鉄器	1998~2000年金沢市教委発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 1987年金沢大学発掘調査
28 29 30 31 32 33	01234	若松遺跡  田上北遺跡  角間乾場山遺跡  大桑橋遺跡  田上東遺跡  (仮称) 田上館跡	金沢市田上町理 金沢市田上町北 金沢市田山町北 金沢市角間町 金沢市花里町 金沢市田上町西 金沢市田上町西	校地宅地	河岸段丘 河岸段丘 丘陵 河岸段丘 河岸段丘 河岸段丘	平安~鎌倉 縄文~古墳 平安~鎌倉 弥生、平安~鎌倉 縄文、平安 弥生、奈良 縄文、弥生 平安~鎌倉 不詳	輸入育磁、輸入白磁、低石 瓦、銭貨、箸、漆器椀、漆器皿 縄文土器、弥生土器、須恵器 土師器、珠洲焼、陶器、漆器椀 弥生土器、土師器、須恵器 珠洲焼、鉱滓、低石 弥生土器、鉄器 縄文土器、石斧、石錘、磨り石 弥生土器、土師器、珠洲焼、鉱滓	1998~2000年金沢市教委発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 1987年金沢大学発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査
28 29 30 31 32	01234	若松遺跡 田上北遺跡 角間乾場山遺跡 大桑橋遺跡 田上東遺跡	金沢市田上町理 金沢市田上町北 金沢市田上町北 金沢市角間町 金沢市花里町 金沢市田上町西	校地宅地	河岸段丘 河岸段丘 丘陵 河岸段丘 河岸段丘	平安~鎌倉 縄文~古墳 平安~鎌倉 弥生、平安~鎌倉 縄文、平安 弥生、奈良 縄文、弥生 平安~鎌倉 不詳 古墳、奈良、鎌倉	輸入青磁、輸入白磁、低石 瓦、銭貨、箸、漆器椀、漆器皿 縄文土器、孫生土器、須恵器 土師器、珠洲焼、陶器、漆器椀 弥生土器、土師器、須恵器 珠洲焼、鉱滓、低石 弥生土器、鉄器 縄文土器、石斧、石錘、磨り石 弥生土器、土師器、珠洲焼、鉱滓	1998~2000年金沢市教委発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 1987年金沢大学発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 1998年金沢市教委発掘調査
28 29 30 31 32 33	01234	若松遺跡  田上北遺跡  角間乾場山遺跡  大桑橋遺跡  田上東遺跡  (仮称) 田上館跡	金沢市田上町理 金沢市田上町北 金沢市田山町北 金沢市角間町 金沢市花里町 金沢市田上町西 金沢市田上町西	校地宅地	河岸段丘 河岸段丘 丘陵 河岸段丘 河岸段丘 河岸段丘	平安~鎌倉 縄文~古墳 平安~鎌倉 弥生、平安~鎌倉 縄文、平安 弥生、奈良 縄文、弥生 平安~鎌倉 不詳 古墳、奈良、鎌倉 縄文、弥生、古墳	輸入育磁、輸入白磁、砥石 瓦、銭貨、箸、漆器椀、漆器皿 縄文土器、弥生土器、須恵器 土師器、珠洲焼、陶器、漆器椀 弥生土器、土師器、須恵器 珠洲焼、鉱滓、砥石 弥生土器、鉄器 縄文土器、石斧、石錘、磨り石 弥生土器、土師器、珠洲焼、鉱滓 土師器、須恵器、珠洲焼、鉱滓	1998~2000年金沢市教委発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 1987年金沢大学発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査
28 29 30 31 32 33 34	01234	若松遺跡 田上北遺跡 角間乾場山遺跡 大桑橋遺跡 田上東遺跡 (仮称)田上館跡 田上本町遺跡	金沢市田上町理 金沢市田上町北 金沢市角間町 金沢市花里町 金沢市田上町西 金沢市田上町西 金沢市田上町	校地宅地	河岸段丘 河岸段丘 丘陵 河岸段丘 河岸段丘 河岸段丘 河岸段丘	平安~鎌倉 縄文~古墳 平安~鎌倉 弥生、平安~鎌倉 縄文、平安 弥生、奈良 縄文、弥生 平安~鎌倉 不詳 古墳、奈良、鎌倉 縄文、弥生、古墳 奈良~鎌倉	輸入青磁、輸入白磁、低石 瓦、銭貨、箸、漆器椀、漆器皿 縄文土器、孫生土器、須恵器 土師器、珠洲焼、陶器、漆器椀 弥生土器、土師器、須恵器 珠洲焼、鉱滓、砥石 弥生土器、鉄器 縄文土器、石斧、石錘、磨り石 弥生土器、土師器、珠洲焼、鉱滓 土師器、須恵器、珠洲焼 縄文土器、第生土器、土師器 須恵器、石器、陶器、輸入青磁	1998~2000年金沢市教委発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 1987年金沢大学発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 1998年金沢市教委発掘調査 2001,2002年金沢市教委発掘調査
28 29 30 31 32 33 34	01234	若松遺跡 田上北遺跡 角間乾場山遺跡 大桑橋遺跡 田上東遺跡 (仮称)田上館跡 田上本町遺跡	金沢市田上町理 金沢市田上町北 金沢市角間町 金沢市花里町 金沢市田上町西 金沢市田上町西 金沢市田上町	校地宅地	河岸段丘 河岸段丘 丘陵 河岸段丘 河岸段丘 河岸段丘 河岸段丘	平安~鎌倉 縄文~古墳 平安~鎌倉 弥生、平安~鎌倉 縄文、平安 弥生、奈良 縄文、弥生 平安~鎌倉 不詳 古墳、奈良、鎌倉 縄文、弥生、古墳 奈良~鎌倉 縄文、弥生、平安	輸入育磁、輸入白磁、低石 瓦、銭貨、箸、漆器椀、漆器皿 縄文土器、孫生土器、須恵器 土師器、珠洲焼、陶器、漆器椀 弥生土器、土師器、須恵器 珠洲焼、鉱滓、砥石 弥生土器、鉄器 縄文土器、石斧、石錘、磨り石 弥生土器、土師器、珠洲焼、鉱滓 土師器、須恵器、珠洲焼 縄文土器、第生土器、土師器 須恵器、石器、陶器、輸入青磁 縄文土器、石器、陶器、輸入青磁	1998~2000年金沢市教委発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 1987年金沢大学発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 1998年金沢市教委発掘調査
28 29 30 31 32 33 34 35 36	01234	若松遺跡 田上北遺跡 角間乾場山遺跡 大桑橋遺跡 田上東遺跡 (仮称)田上館跡 田上本町遺跡 田上本町遺跡	金沢市田上町理 金沢市田上町北 金沢市田山町北 金沢市角間町 金沢市花里町 金沢市田上町西 金沢市田上町西 金沢市田上町 金沢市田上町 金沢市田上町	校地 宅地 田	河岸段丘 河岸段丘 丘陵 河岸段丘 河岸段丘 河岸段丘 河岸段丘 河岸段丘	平安~鎌倉 縄文~古墳 平安~鎌倉 弥生、平安~鎌倉 縄文、平安 弥生、奈良 縄文、弥生 平安~鎌倉 不詳 古墳、奈良、鎌倉 縄文、弥生、古墳 奈良~鎌倉 縄文、弥生、古墳 奈良~鎌倉 縄文、弥生、江墳	輸入青磁、輸入白磁、低石 瓦、銭貨、箸、漆器椀、漆器皿 縄文土器、孫生土器、須恵器 土師器、珠洲焼、陶器、漆器椀 弥生土器、土師器、須恵器 珠洲焼、鉱滓、砥石 弥生土器、鉄器 縄文土器、石斧、石錘、磨り石 弥生土器、土師器、珠洲焼、鉱滓 土師器、須恵器、珠洲焼 縄文土器、第生土器、土師器 須恵器、石器、陶器、輸入青磁 縄文土器、青磁、白磁、陶磁器	1998~2000年金沢市教委発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 1987年金沢大学発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 1998年金沢市教委発掘調査 2001,2002年金沢市教委発掘調査 1997~1999年金沢大学発掘調査
28 29 30 31 32 33 34 35	01234	若松遺跡 田上北遺跡 角間乾場山遺跡 大桑橋遺跡 田上東遺跡 (仮称)田上館跡 田上本町遺跡 田上本町遺跡	金沢市田上町理 金沢市田上町北 金沢市角間町 金沢市花里町 金沢市田上町西 金沢市田上町西 金沢市田上町 金沢市田上町	校地 宅地 田	河岸段丘	平安~鎌倉 縄文~古墳 平安~鎌倉 弥生、平安~鎌倉 縄文、平安 弥生、奈良 縄文、弥生 平安~鎌倉 不詳 古墳、奈良、鎌倉 縄文、弥生、古墳 奈良~鎌倉 縄文、弥生、平安	輸入青磁、輸入白磁、低石 瓦、銭貨、箸、漆器椀、漆器皿 縄文土器、弥生土器、須恵器 土師器、珠洲焼、陶器、漆器椀 弥生土器、土師器、須恵器 珠洲焼、鉱滓、砥石 弥生土器、鉄器 縄文土器、石斧、石錘、磨り石 弥生土器、土師器、珠洲焼、鉱滓 土師器、須恵器、珠洲焼 縄文土器、第生土器、土師器 須恵器、石器、陶器、輸入青磁 縄文土器、青磁、白磁、陶磁器 土師器、須恵器	1998~2000年金沢市教委発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 1987年金沢大学発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 2001,2002年金沢市教委発掘調査 1997~1999年金沢大学発掘調査 1999年金沢市教委発掘調査
28 29 30 31 32 33 34 35 36	01234	若松遺跡 田上北遺跡 角間乾場山遺跡 大桑橋遺跡 田上東遺跡 (仮称)田上館跡 田上本町遺跡 田上本町遺跡	金沢市田上町理 金沢市田上町北 金沢市田山町北 金沢市角間町 金沢市花里町 金沢市田上町西 金沢市田上町西 金沢市田上町 金沢市田上町 金沢市田上町	校地 宅地 田	河岸段丘 河岸段丘 丘陵 河岸段丘 河岸段丘 河岸段丘 河岸段丘 河岸段丘	平安~鎌倉 縄文~古墳 平安~鎌倉 弥生、平安~鎌倉 縄文、平安 弥生、奈良 縄文、弥生 平安~鎌倉 不詳 古墳、奈良、鎌倉 縄文、弥生、古墳 奈良~鎌倉 縄文、弥生、古墳 奈良~鎌倉 縄文、弥生、江墳	輸入育磁、輸入白磁、低石 瓦、銭貨、箸、漆器椀、漆器皿 縄文土器、殊生土器、須恵器 土師器、珠洲焼、陶器、漆器椀 弥生土器、土師器、須恵器 珠洲焼、鉱滓、砥石 弥生土器、鉄器 縄文土器、石斧、石錘、磨り石 弥生土器、土師器、珠洲焼、鉱滓 土師器、須恵器、珠洲焼 縄文土器、弥生土器、土師器 須恵器、石器、陶器、輸入青磁 縄文土器、青磁、白磁、陶磁器 土師器、須恵器、珠洲焼	1998~2000年金沢市教委発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 1987年金沢大学発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 1998年金沢市教委発掘調査 2001,2002年金沢市教委発掘調査 1997~1999年金沢大学発掘調査
28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38	01234	若松遺跡 田上北遺跡 角間乾場山遺跡 大桑橋遺跡 田上東遺跡 (仮称)田上館跡 田上本町遺跡 田上南遺跡 大桑アナグチ遺跡 大桑アナグチ遺跡	金沢市田上町理 金沢市田上町北 金沢市田山町北 金沢市角間町 金沢市田山町西 金沢市田上町西 金沢市田上町西 金沢市田上町 金沢市田上町 金沢市田上町 金沢市大条町	校地田	河岸段丘	平安~鎌倉 縄文~古墳 平安~鎌倉 弥生、平安~鎌倉 縄文、平安 弥生、奈良 縄文、弥生 平安~鎌倉 本建 赤生、奈良 縄文、弥生、古墳 奈良、鎌倉 縄文、弥生、古墳 奈良、鎌倉 縄文、弥生、平安 鎌倉~室町・江戸 奈良、平安	輸入青磁、輸入白磁、低石 瓦、銭貨、箸、漆器椀、漆器皿 縄文土器、弥生土器、須恵器 土師器、珠洲焼、陶器、漆器椀 弥生土器、土師器、須恵器 珠洲焼、鉱滓、砥石 弥生土器、鉄器 縄文土器、石斧、石錘、磨り石 弥生土器、土師器、珠洲焼、鉱滓 土師器、須恵器、珠洲焼 縄文土器、第生土器、土師器 須恵器、石器、陶器、輸入青磁 縄文土器、青磁、白磁、陶磁器 土師器、須恵器	1998~2000年金沢市教委発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 1987年金沢大学発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 2001,2002年金沢市教委発掘調査 1997~1999年金沢大学発掘調査 1999年金沢市教委発掘調査 2000~2003年金沢市教委発掘調査 大系B遺跡を改名
28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39	01234 01184 01155	若松遺跡 田上北遺跡 角間乾場山遺跡 大桑橋遺跡 田上東遺跡 (仮称)田上館跡 田上本町遺跡 田上南遺跡 大桑アナグチ遺跡 大桑アナグチ遺跡 大桑ジョウデン遺跡 大桑北兵衛平北遺跡	金沢市田上町理 金沢市田上町北 金沢市田上町北 金沢市角間町 金沢市花里町 金沢市田上町西 金沢市田上町西 金沢市田上町 金沢市田上町 金沢市田上町 金沢市大桑町 金沢市大桑町	校地田田田田田田田田	河岸段丘	平安~鎌倉 縄文~古墳 平安~鎌倉 弥生、平安~鎌倉 縄文、平安 弥生、奈良 縄文、弥生 平安~鎌倉 和文、弥生 古墳、奈良、鎌倉 縄文、弥生、古墳 奈良、鎌倉 縄文、弥生、平安 鎌倉~室町・江戸 奈良、平安 乗倉、平安	輸入青磁、輸入白磁、低石 瓦、銭貨、箸、漆器椀、漆器皿 縄文土器、殊生土器、須恵器 土師器、珠洲焼、陶器、漆器椀 弥生土器、土師器、須恵器 珠洲焼、鉱滓、砥石 弥生土器、鉄器 縄文土器、石斧、石錘、磨り石 弥生土器、土師器、珠洲焼、鉱滓 土師器、須恵器、珠洲焼 縄文土器、第生土器、土師器 須恵器、石器、陶器、輸入青磁 縄文土器、青磁、白磁、陶磁器 土師器、須恵器、珠洲焼、白磁 衛之器、青磁、白磁、陶磁器 土師器、須恵器、珠洲焼、白磁 青磁、加賀焼、越前焼 縄文土器、北師器、須恵器	1998~2000年金沢市教委発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 1987年金沢大学発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 2001,2002年金沢市教委発掘調査 1997~1999年金沢大学発掘調査 1999年金沢市教委発掘調査 2000~2003年金沢市教委発掘調査
28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39	01234 01184 01155 01156	若松遺跡 田上北遺跡 角間乾場山遺跡 大桑橋遺跡 田上東遺跡 (仮称)田上館跡 田上南遺跡 田上南遺跡 大桑ブョウデン遺跡 大桑ブョウデン遺跡 大桑 ショウデン遺跡 大桑 七兵衛平北遺跡	金沢市田上町理 金沢市田上町北 金沢市田上町北 金沢市角間町 金沢市田上町西 金沢市田上町西 金沢市田上町 金沢市田上町 金沢市田上町 金沢市大桑町 金沢市大桑町 金沢市大桑町	校地 宅地 田 校地	河岸段丘	平安~鎌倉 縄文~古墳 平安~鎌倉 弥生、平安~鎌倉 縄文、平安 弥生、奈良 縄文、弥生 平安~鎌倉 和文、弥生 古墳、奈良、鎌倉 縄文、弥生、古墳 奈良、鎌倉 縄文、弥生、下安 鎌倉~室町・江戸 奈良、平安 平安~鎌倉	輸入青磁、輸入白磁、低石 瓦、銭貨、箸、漆器椀、漆器皿 縄文土器、殊生土器、須恵器 土師器、珠洲焼、陶器、漆器椀 弥生土器、土師器、須恵器 珠洲焼、鉱滓、砥石 弥生土器、鉄器 縄文土器、石斧、石錘、磨り石 弥生土器、土師器、珠洲焼、鉱滓 土師器、須恵器、珠洲焼 縄文土器、弥生土器、土師器 須恵器、石器、陶器、輸入青磁 縄文土器、青磁、白磁、陶磁器 土師器、須恵器、珠洲焼、白磁 青磁、加賀焼、越前焼 縄文土器、土師器、須恵器 土師器、須恵器、珠洲焼、白磁 青磁、加賀焼、越前焼 縄文土器、土師器、須恵器	1998~2000年金沢市教委発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 1987年金沢大学発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 2001,2002年金沢市教委発掘調査 1997~1999年金沢大学発掘調査 1999年金沢市教委発掘調査 2000~2003年金沢市教委発掘調査 大系B遺跡を改名 詳細試掘調査により「なし」
28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41	011234 01184 01155 01156 01157	若松遺跡 田上北遺跡 角間乾場山遺跡 大桑橋遺跡 田上東遺跡 (仮称)田上館跡 田上南遺跡 田上南遺跡 大桑ブョウデン遺跡 大桑ブョウデン遺跡 大桑ブラウデン遺跡 大桑大桑世兵衛平遺跡 大桑世兵衛平遺跡	金沢市田上町理  金沢市田上町北  金沢市田上町北  金沢市角間町  金沢市田上町西  金沢市田上町西  金沢市田上町西  金沢市田上町  金沢市田上町  金沢市大桑町  金沢市大桑町  金沢市大桑町  金沢市大桑町	校地宅地田田畑畑畑畑畑畑畑	河岸段丘	平安~鎌倉 縄文~古墳 平安~鎌倉 弥生、平安~鎌倉 縄文、平安 弥生、奈良 縄文、弥生 平安・鎌倉 和文、弥生、古墳 奈良、鎌倉 縄文、弥生、古墳 奈良、鎌倉 縄文、弥生、下安 鎌倉~室町・江戸 奈良、平安 半安~鎌倉 縄文、奈良、平安	輸入青磁、輸入白磁、低石 瓦、銭貨、箸、漆器椀、漆器皿 縄文土器、殊生土器、須恵器 土師器、珠洲焼、陶器、漆器椀 弥生土器、土師器、須恵器 珠洲焼、鉱滓、砥石 弥生土器、鉄器 縄文土器、石斧、石錘、磨り石 弥生土器、土師器、珠洲焼、鉱滓 土師器、須恵器、珠洲焼 縄文土器、第生土器、土師器 須恵器、石器、陶器、輸入青磁 縄文土器、第生土器、土師器 須恵器、青磁、白磁、陶磁器 土師器、須恵器、珠洲焼、白磁 青磁、加賀焼、越前焼 縄文土器、丸 無器 種、類恵器、銀恵器 土師器、須恵器、東洲炭、白磁 青磁、加賀焼、越前焼 縄文土器、土師器、須恵器 種、紅田器、須恵器 和文土器、水井原、白磁 青磁、土田器、須恵器	1998~2000年金沢市教委発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 1987年金沢大学発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 2001,2002年金沢市教委発掘調査 1997~1999年金沢大学発掘調査 1999年金沢市教委発掘調査 2000~2003年金沢市教委発掘調査 大系B遺跡を改名
28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42	011234 01184 01155 01156 01157 01158	若松遺跡 田上北遺跡 角間乾場山遺跡 大桑橋遺跡 田上東遺跡 (仮称)田上館跡 田上南遺跡 田上南遺跡 大桑ブョウデン遺跡 大桑ブョウデン遺跡 大桑ブョウデン遺跡 大桑 し兵衛平遺跡 大桑 し兵衛平遺跡 大桑 世兵衛半遺跡	金沢市田上町理 金沢市田上町北 金沢市田上町北 金沢市角間町 金沢市田上町西 金沢市田上町西 金沢市田上町 金沢市田上町 金沢市田上町 金沢市大桑町 金沢市大桑町 金沢市大桑町 金沢市大栗町 金沢市大平町	校地 宅地 田 田畑畑畑 荒地・宅地	河岸段丘	平安~鎌倉 縄文~古墳 平安~鎌倉 弥生、平安~鎌倉 縄文、平安 弥生、奈良 縄文、弥生 平安 鎌倉 ・鎌倉 ・鎌倉 ・第章 ・第章 ・第章 ・第章 ・第章 ・第章 ・第章 ・第章	輸入青磁、輸入白磁、低石 瓦、銭貨、箸、漆器椀、漆器皿 縄文土器、殊生土器、須恵器 土師器、珠洲焼、陶器、漆器椀 弥生土器、土師器、須恵器 珠洲焼、鉱滓、砥石 弥生土器、鉄器 縄文土器、石斧、石錘、磨り石 弥生土器、土師器、珠洲焼、鉱滓 土師器、須恵器、珠洲焼 縄文土器、弥生土器、土師器 須恵器、石器、陶器、輸入青磁 縄文土器、青磁、白磁、陶磁器 土師器、須恵器、珠洲焼、白磁 青磁、加賀焼、越前焼 縄文土器、土師器、須恵器 土師器、須恵器、珠洲焼、白磁 青磁、加賀焼、越前焼 縄文土器、土部器、須恵器 須恵器、瓦 銀東器、石 最 石 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田	1998~2000年金沢市教委発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 1987年金沢大学発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 2001,2002年金沢市教委発掘調査 1997~1999年金沢大学発掘調査 1999年金沢市教委発掘調査 2000~2003年金沢市教委発掘調査 大系B遺跡を改名 詳細試掘調査により「なし」
28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43	011234 01184 01155 01156 01157 01158 01161	若松遺跡 田上北遺跡 角間乾場山遺跡 大桑橋遺跡 田上東遺跡 (仮称)田上館跡 田上南遺跡 田上南遺跡 大桑アナグチ遺跡 大桑アナグチ遺跡 大桑ショウデン遺跡 大桑七兵衛平遺跡 大桑七兵衛平遺跡 大桑町中楽場遺跡 つつじが丘遺跡	金沢市田上町理  金沢市田上町北  金沢市田上町北  金沢市田川工町  金沢市角間町  金沢市田上町西  金沢市田上町西  金沢市田上町町  金沢市田上町町  金沢市田上本町  金沢市大桑町  金沢市大桑町  金沢市大桑町  金沢市大栗町  金沢市大栗町  金沢市所町	校地 宅地 田  校地 山 田 畑 畑 畑 加 加 ボル・宅地	河岸段丘	平安~鎌倉 縄文~古墳 平安~鎌倉 弥生、平安~鎌倉 縄文、平安 孫生、奈良 縄文、平安 孫生、赤 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	輸入青磁、輸入白磁、低石 瓦、銭貨、箸、漆器椀、漆器皿 縄文土器、殊生土器、須恵器 土師器、珠洲焼、陶器、漆器椀 弥生土器、土師器、須恵器 珠洲焼、鉱滓、砥石 弥生土器、大師器、牙川焼、鉱滓 土師器、須恵器、珠洲焼、鉱滓 土師器、須恵器、珠洲焼 縄文土器、外生土器、土師器 須恵器、石器、陶器、輸入青磁 縄文土器、青磁、白磁、陶磁器 土師器、須恵器、珠洲焼、白磁 青磁、加賀焼、越前焼 縄文土器、土 田器 須恵器、東土 田 須恵器、東土 土師器、須恵器 土師器、須恵器 土師器、須恵器 土師器、須恵器 土師器、須恵器 土師器、須恵器 土師器、須恵器 土師器、須恵器 土師器、須恵器 土師器、須恵器 土師器、須恵器 土部器、須恵器 土田器、五田器 土田器、須恵器 土田器、須恵器 土田器、須恵器 土田器、須恵器 和文土器、土田器 土田器、須恵器 土田器、須恵器 土田器、須恵器 ・一五二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二	1998~2000年金沢市教委発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 1987年金沢大学発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 2001,2002年金沢市教委発掘調査 1997~1999年金沢大学発掘調査 1999年金沢市教委発掘調査 2000~2003年金沢市教委発掘調査 大系B遺跡を改名 詳細試掘調査により「なし」
28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43	011234 01184 01155 01156 01157 01158 01161 01162	若松遺跡 田上北遺跡 角間乾場山遺跡 大桑橋遺跡 田上東遺跡 (仮称)田上館跡 田上市遺跡 田上南遺跡 大桑アナグチ遺跡 大桑ショウデン遺跡 大桑ショウデン遺跡 大桑・ショウデン遺跡 大桑・サーベールでは、一大桑・大桑・大桑・大桑・大桑・大桑・大桑・大桑・大桑・大桑・大桑・大桑・大桑・大	金沢市田上町理 金沢市田上町北 金沢市田上町北 金沢市田川町 金沢市田川町 金沢市田上町西 金沢市田上町 金沢市田上町 金沢市田上町 金沢市田上町 金沢市大桑町 金沢市大桑町 金沢市大桑町 金沢市大栗町 金沢市大栗町 金沢市町・大栗町 金沢市大栗町 金沢市三小牛町 金沢市三小牛町	校地 宅地 田 田畑畑畑流・宅地 山林	河岸段丘	平安~鎌倉 縄文~古墳 平安~鎌倉 弥生、平安~鎌倉 縄文、平安 孫生、奈良 縄文、平安 郷土、弥・鎌倉 平安 縄文、弥生、古墳 奈良、鎌倉 縄文、弥生、古墳 奈良、平安 鎌倉、平安 鎌倉、平安 乗会、平安 北文、奈良、平安 北文、奈良、平安 北文、奈良、平安 北文、奈良、平安 北文、奈良、平安 北文、奈良、平安 北文、奈良、平安 北文、奈良、平安 北文、奈良、平安 北文、奈良、平安 北文、奈良、平安 北文、奈良、平安 北文、奈良、平安	輸入青磁、輸入白磁、低石 瓦、銭貨、箸、漆器椀、漆器皿 縄文土器、殊生土器、須恵器 土師器、珠洲焼、飯澤、低石 弥生土器、红師器、須恵器 珠洲焼、鉱滓、低石 弥生土器、大部 郷文土器、五斧、石錘、磨り石 弥生土器、土師器、珠洲焼、鉱滓 土師器、須恵器、珠洲焼 縄文土器、弥生土器、土師器 須恵器、石器、陶器、輸入青磁 縄文土器、青磁、白磁、陶磁器 土師器、須恵器、珠洲焼、白磁 青磁、加賀焼、越前焼 縄文土器、土師器、須恵器 須恵器、瓦 銀支土器、五番、須恵器 土師器、須恵器、珠洲焼、白磁 青磁、加賀焼、越前焼 縄文土器、土師器、須恵器 須恵器、瓦 縄文土器、石斧・石鏃 縄文土器、石斧・石鏃 縄文土器、石斧・石鏃 縄文土器、石斧・石鏃 縄文土器、石器 和文土器、石器	1998~2000年金沢市教委発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 1987年金沢大学発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 2001,2002年金沢市教委発掘調査 1997~1999年金沢大学発掘調査 1999年金沢市教委発掘調査 2000~2003年金沢市教委発掘調査 大桑B遺跡を改名 詳細試掘調査により「なし」 1972年沼田啓太郎氏発掘調査
28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45	01234 01184 01155 01156 01157 01158 01161 01162 01183	若松遺跡 田上北遺跡 角間乾場山遺跡 大桑橋遺跡 田上東遺跡 (仮称)田上館跡 田上南遺跡 田上南遺跡 田上南遺跡 大桑アナグチ遺跡 大桑ショウデン遺跡 大桑ショウデン遺跡 大桑七兵衛平遺跡 大桑七兵衛平遺跡 三小牛作業場遺跡 つつじが丘遺跡 三小牛オンマ山遺跡 土清水遺跡	金沢市田上町理 金沢市田上町北 金沢市田上町北 金沢市田上町北 金沢市田上町町 金沢市田上町町 金沢市田上本町 金沢市田上本町 金沢市田上本町 金沢市大桑町 金沢市大桑町 金沢市大桑町 金沢市大桑町 金沢市大河町 金沢市大河町 金沢市大河町 金沢市大河町 金沢市大河町 金沢市大河町 金沢市大河町	校地 宅地 田 畑 畑 畑 ボル・宅地 山 畑 畑 加 加 加 加 加 加 加 加	河岸段丘 河岸段丘 丘陵 河岸段丘 河岸段丘 河岸段丘 河岸段丘 河岸段丘 河岸段丘 近陵 河岸段丘 丘陵 河岸段丘 丘陵 河岸段丘 丘陵 東丘 丘岐 東 丘丘 東 上  東 上	平安~鎌倉 縄文~古墳 平安~鎌倉 弥生、平安~鎌倉 縄文、平安 赤生、平安 郷生、奈良 縄文、平安 郷土、赤 郷土、赤 郷土、赤 郷土、赤 郷土、赤 郷土、赤 郷土、赤 郷土、赤 郷土、赤 郷土、赤 郷土、赤 北村 東東、、 郷土、本 郷土、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	輸入青磁、輸入自磁、低石 瓦、銭貨、箸、漆器椀、漆器皿 縄文土器、殊生土器、須恵器 土師器、珠洲焼、陶器、漆器椀 弥生土器、土師器、須恵器 珠洲焼、鉱滓、砥石 弥生土器、共器 縄文土器、石錘、磨り石 弥生土器、土師器、珠洲焼、鉱滓 土師器、須恵器、珠洲焼、鉱滓 土師器、石器、陶器、輸入青磁 網文土器、并生器、土師器 須恵器、石器、陶磁器 土師器、須恵器 土師器、須恵器 千蔵、白磁、陶磁器 土師器。須恵器、本部焼、白磁 青磁、加質焼、越前焼 縄文土器、土師器、須恵器 土師器、須恵器、本門焼、白磁 青磁、土師器、八恵器 土師器、須恵器 土師器、須恵器 土師器、須恵器 土師器、五葉 一五葉 一五葉 一五葉 一五葉 一五葉 一五葉 一五葉 一五葉 一五葉 一	1998~2000年金沢市教委発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 1987年金沢大学発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 2001,2002年金沢市教委発掘調査 1997~1999年金沢大学発掘調査 1999年金沢市教委発掘調査 2000~2003年金沢市教委発掘調査 た系B遺跡を改名 詳細試掘調査により「なし」
28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46	01234 01184 01185 01156 01157 01158 01161 01162 01183 01182	若松遺跡 田上北遺跡 角間乾場山遺跡 大桑橋遺跡 田上東遺跡 (仮称)田上館跡 田上市遺跡 田上南遺跡 大桑アナグチ遺跡 大桑ショウデン遺跡 大桑ショウデン遺跡 大桑・ショウデン遺跡 大桑・サーベールでは、一大桑・大桑・大桑・大桑・大桑・大桑・大桑・大桑・大桑・大桑・大桑・大桑・大桑・大	金沢市田上町理 金沢市田上町北 金沢市田上町北 金沢市田川町 金沢市田川町 金沢市田上町西 金沢市田上町 金沢市田上町 金沢市田上町 金沢市田上町 金沢市大桑町 金沢市大桑町 金沢市大桑町 金沢市大栗町 金沢市大栗町 金沢市町・大栗町 金沢市大栗町 金沢市三小牛町 金沢市三小牛町	校地 宅地 田 田畑畑畑流・宅地 山林	河岸段丘	平安~鎌倉 縄文~古墳 平安~鎌倉 弥生、平安~鎌倉 縄文、平安 孫生、奈良 縄文、平安 郷土、弥・鎌倉 平安 縄文、弥生、古墳 奈良、鎌倉 縄文、弥生、古墳 奈良、平安 鎌倉、平安 鎌倉、平安 乗会、平安 北文、奈良、平安 北文、奈良、平安 北文、奈良、平安 北文、奈良、平安 北文、奈良、平安 北文、奈良、平安 北文、奈良、平安 北文、奈良、平安 北文、奈良、平安 北文、奈良、平安 北文、奈良、平安 北文、奈良、平安 北文、奈良、平安	輸入青磁、輸入白磁、低石 瓦、銭貨、箸、漆器椀、漆器皿 縄文土器、殊生土器、須恵器 土師器、珠洲焼、飯澤、低石 弥生土器、红師器、須恵器 珠洲焼、鉱滓、低石 弥生土器、大部 郷文土器、五斧、石錘、磨り石 弥生土器、土師器、珠洲焼、鉱滓 土師器、須恵器、珠洲焼 縄文土器、弥生土器、土師器 須恵器、石器、陶器、輸入青磁 縄文土器、青磁、白磁、陶磁器 土師器、須恵器、珠洲焼、白磁 青磁、加賀焼、越前焼 縄文土器、土師器、須恵器 須恵器、瓦 銀支土器、五番、須恵器 土師器、須恵器、珠洲焼、白磁 青磁、加賀焼、越前焼 縄文土器、土師器、須恵器 須恵器、瓦 縄文土器、石斧・石鏃 縄文土器、石斧・石鏃 縄文土器、石斧・石鏃 縄文土器、石斧・石鏃 縄文土器、石器 和文土器、石器	1998~2000年金沢市教委発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 1987年金沢大学発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 2000年金沢市教委発掘調査 2001,2002年金沢市教委発掘調査 1997~1999年金沢大学発掘調査 1999年金沢市教委発掘調査 2000~2003年金沢市教委発掘調査 大桑B遺跡を改名 詳細試掘調査により「なし」 1972年沼田啓太郎氏発掘調査

第1表 周辺の遺跡一覧表

### 第3章 調査の方法と成果

### 第1節 調査の方法

調査は、工事計画路線のセンターラインを基軸にNO.73~68間に幅 2 mのトレンチを縦横に設置して行った(第 5 図)。まず、第 1 トレンチの起点はNO.72の北東側17mに置き、センターラインに平行して北西側に55m延長した。第 2 トレンチはNO.71の北西側10mを起点とし、センターラインに沿ってNO.68までの50mを設定した。また、第 3 トレンチは、第 2 トレンチの起点と第 1 トレンチを直角に結ぶ15m間に設けた。その後、第 1 トレンチを東南側に20m延長し、さらに遺物の出土状況をみるために第 1 ・ 3 トレンチ周辺を部分的に拡張するとともに、第 1 トレンチに直交して長さ 7 mの第 4 トレンチをあけている。

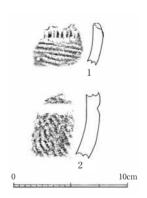
そうした作業とあわせて、遺物包含層及び地山面を確認するテストピット (TP) をトレンチ内を中心として13箇所設置した。規模は 2 m四方を基本とし、約  $1 \sim 1.5 \text{ m程度の深さで地山面が認められた}$ 。

### 第2節 層 序

土層観察は、第 $1 \cdot 2$ トレンチ南西側(SP①~⑨・SP⑩~⑯)、第3トレンチ北西側(SP⑰~⑲)、第4トレンチ東南側(SP⑩~㉑)及び各TP(SP②~㉑)でそれぞれ実施した。地表面の標高は東南側(TP 7)で77.7mと最も高く、北西側に向かって徐々に低くなりTP10付近では約1 m近く下がっている。遺物の散布は標高の高い第1トレンチ側に集中するようである。層序は1 層(1a・1b層)の耕土が50cm前後堆積し、褐色系の砂質土層をはさんで黒褐色粘質土層へ続くものが一般的である。地山は礫を含む黄褐色のローム層である。黒褐色粘質土層内にもわずかに遺物を含むが、安定した包含層ではないようである。

### 第3節 遺物と成果

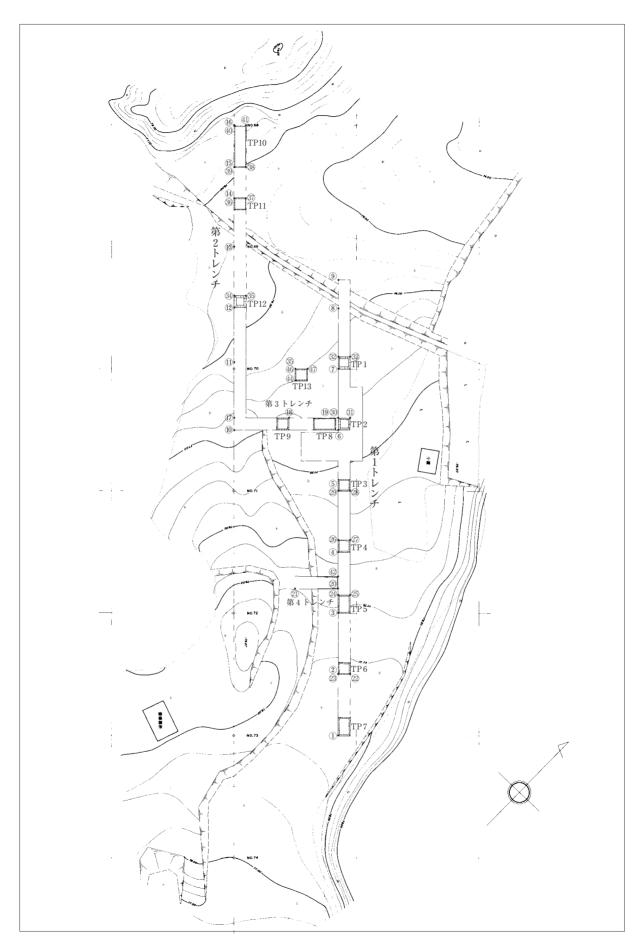
出土遺物の多くは表土層で確認されている。いずれも細片で縄文時代及び中・近世のものがわずかにみられる。1、2は縄文時代の深鉢である。1はTP2周辺の排土中から採集されている。口縁部の一部を欠くが、薄い隆帯を貼り付け縦にキザミをいれている。器表面には煤が付着する。2はTP5の5層(黒褐色粘質土層)から出土している。口縁部下には沈線が巡る。器面はかなり摩耗しており、出土地点が2次的な堆積層であった可能性がある。2点ともに縄文時代中期前葉に属するものと思われる。



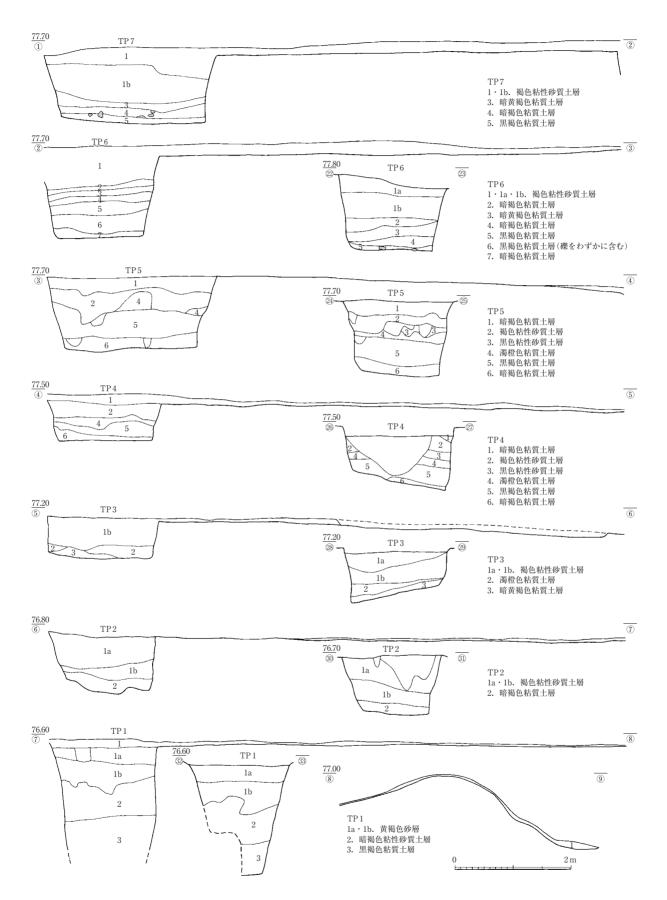
第4回 出土遺物(S=1/3)

今回の調査ではNO 70~72間のトレンチ及びTP内で遺物を確認できたが、それらに伴う遺物包含層及び遺構は検出されていない。トレンチ全域にわたって厚い耕土が堆積しており、近世あるいは近代以降の開墾等によって遺構面が削平された可能性が高い。なお、同年には隣接する若松牧野遺跡 (01231) でも発掘調査が行われているが、やはり当遺跡と同様の遺物組成をもち、度重なる開墾等により遺跡の大部分が失われていた。角間川遺跡についてはその実体を把握することは困難であったが、遺物の散布状況や出土量の豊富さ等からみると遺跡の中心部は若松牧野遺跡側にあったとも推測されよう。

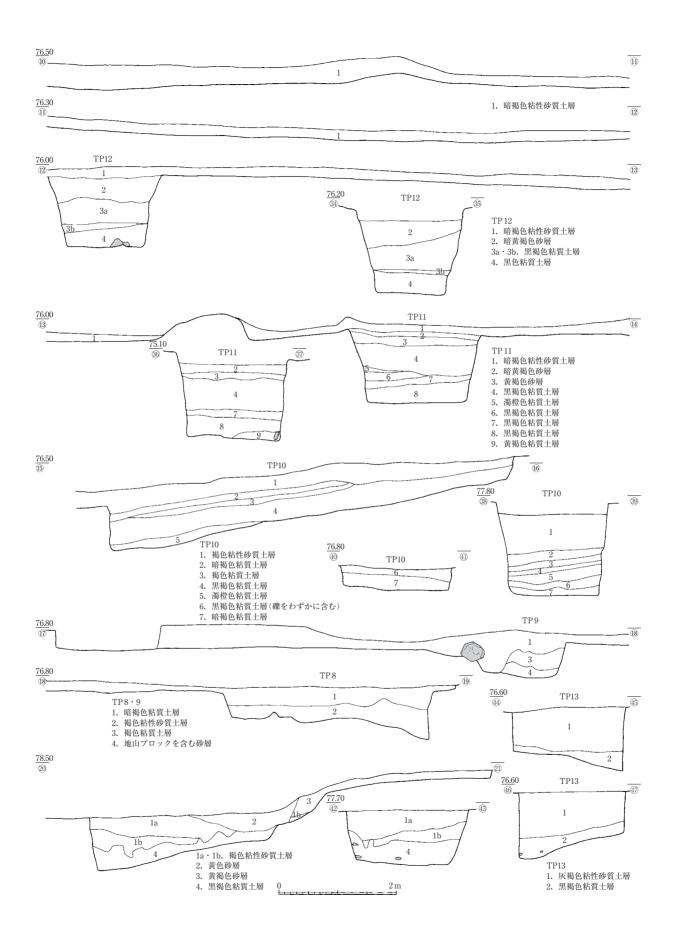
石川県立埋蔵文化財センター 1986 『石川県立埋蔵文化財センター年報 第6号』 石川県立埋蔵文化財センター



第5図 調査区配置図



第6図 第1トレンチ土層断面図 (S=1/60)



第7図 第2~4トレンチ・TP13土層断面図 (S=1/60)



範囲確認調査



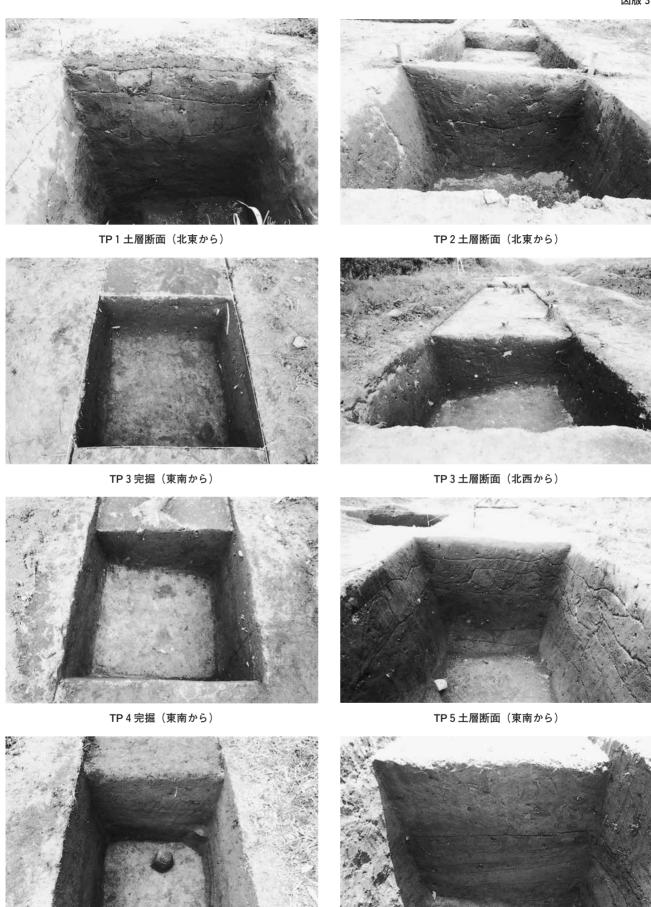
第1トレンチ掘り下げ(東から)



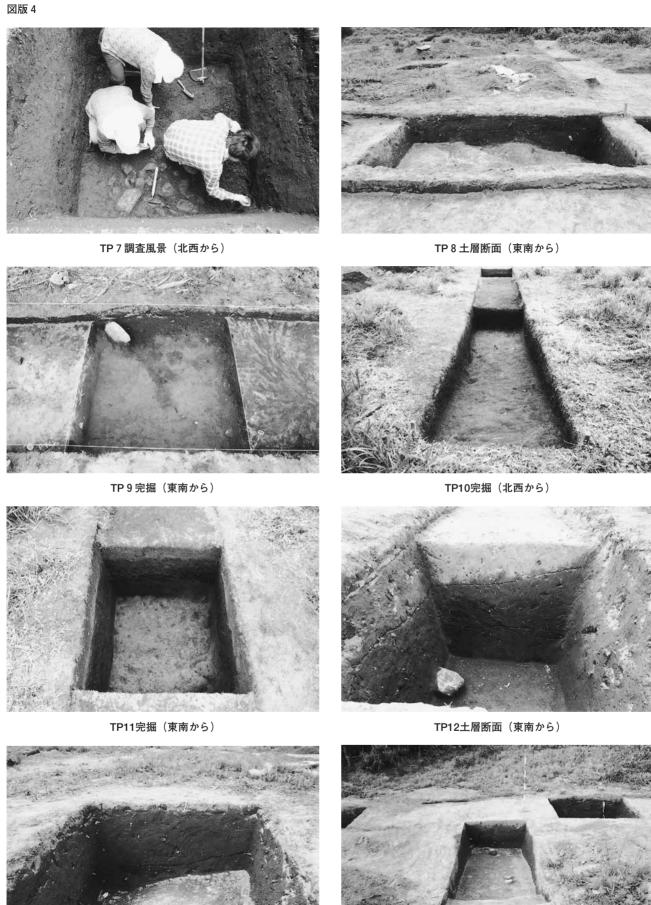
第2トレンチ掘り下げ(東南から)



第4トレンチ完掘(北東から)



TP 6 完掘(東南から) TP 6 土層断面(北西から)



TP13土層断面(東南から)

第4トレンチ完掘(南西から)

# 報告書抄録

ふりがな	かなざわ	しか	くまがわ	いせき							
書 名	金沢市 角間川遺跡										
副書名	公共道路改良事業(主)金沢井波線に係る埋蔵文化財発掘調査報告書										
卷  次											
シリーズ名											
シリーズ番号	シリーズ番号										
編著者名	藤田邦雄、	、大路	<b>A葉子</b>								
編集機関	財団法人	石川	県埋蔵]	文化財セ	ンター						
所 在 地	<b>∓</b> 920 − 13	336	石川県金	沢市中戸	⋾町18番	地 1	TEL 076 – 22	9 - 44	77		
発 行 機 関	石川県教	育委員	会・財団	団法人石	川県埋蔵	蔵文化!	財センター				
発行年月日	平成19年	平成19年 3 月31日									
ふりがな	ふりがな		コード		北緯	東経	調査期間	調本	面積	調査原因	
所収遺跡	所 在	地	市町村	遺跡番号	(新)	(新)	<b>門里</b> 別 国	門徂	. 四個	<b>朔</b> 徂凉囚	
かくまがわいせき角間川遺跡	wild shall	01232	36度 33分 8秒	136度 42分 8秒	~	350m²		道路工事 (主)金沢井 波線			
所収遺跡名	種 別	主	な時代	主	な遺	構	主な遺り	物	特	記事項	
角間川遺跡	散布地		文時代 ・近世	小穴 縄文土器 土師器皿、陶磁器							
要約	表土層を中心に、縄文土器や中・近世の陶磁器類がわずかに出土するが、良好な遺物包含層及び遺構は検出されず、後世の開墾等によって削平を受けたものと思われる。										

### 金沢市 角間川遺跡

発行日 平成19 (2007) 年 3 月 31日

発行者 石川県教育委員会

〒920-8575 石川県金沢市鞍月1丁目1番地 電話 076-225-1842 (文化財課)

財団法人 石川県埋蔵文化財センター 〒920-1336 石川県金沢市中戸町18番地1

電話 076-229-4477

E-mail address mail@ishikawa-maibun.or.jp

印 刷 株式会社 橋本確文堂